科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	自動登録／演習　G21 (Seminars G21)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	海域アジア・ユーラシア交流史応用演習（1）		
担当者名 (Instructor)	四日市　康博(YOKKAICHI YASUHIRO)		
学期 (Semester)	春学期(Spring Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	HIS3510	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

卒業予備論文の執筆を前提として、東西ユーラシア・海域アジア交流史に関する史料の読解を通じて歴史認識・情報収集・文章作成などの応用的な能力を身につけることを目標とします。

In this course, we aim at getting basic skills of historical study, including getting information, understanding, and writing through reading sources and articles on Eurasian and Maritime Asian history.

授業の内容(Course Contents)

初回に各受講生のテーマについて紹介の場を持ちます。各自の研究テーマ、および、そのテーマを研究する上で必要となる問題点をふたつ以上挙げてください（決まっていない人は仮テーマでも結構です）。以後の演習ではテーマに関わる史料読解と先行研究の整理をおこなった上で順番にレジュメ形式で発表してもらいます。前期の終わりに、(1)研究の動機・背景、(2)問題提起、(3)使用する史料、(4)先行研究についてまとめて、レポートとして提出してもらいます。

In the first time, you introduce the theme of your thesis and two topics concerning it. After the second time, you make a presentation about historical materials you use, studies concerning your issue, and your questions, then we discuss what you presented.

授業計画(Course Schedule)

1. 導論
2. 演習 (01)
3. 演習 (02)
4. 演習 (03)
5. 演習 (04)
6. 演習 (05)
7. 演習 (06)
8. 演習 (07)
9. 演習 (08)
10. 演習 (09)
11. 演習 (10)
12. 演習 (11)
13. 演習 (12)
14. 総括

授業時間外（予習・復習等）の学習(Study Required Outside of Class)

発表担当者は史料読解とレジュメ作成をおこなうこと。担当以外の受講生も自身の研究テーマに関わる史料読解・先行研究の整理をおこなってきてください。随時発表してもらいます。

成績評価方法・基準(Evaluation)

発表(40%)/ディスカッション(60%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

各受講生のテーマに応じてゼミ内で指示します。

その他（HP 等）(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)